

# 台風19号の中、予備自衛官5日間 招集訓練を支援



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）は10月4日（金）から8日（火）までの間、新発田駐屯地にて実施された第3回予備自衛官5日間招集訓練（担任：第30普通科連隊（連隊長 1陸佐 堀口大助）及び10月11日（金）から15日（火）までの間、高田駐屯地にて実施された第4回予備自衛官5日間招集訓練（担任：第2普通科連隊（連隊長 1陸佐 榎野道彦）を支援しました。第3回訓練には100名、第4回訓練には150名の予備自衛官が出頭しました。

訓練項目は精神教育、武器訓練、救急法、職種訓練等で、各予備自衛官は必要な知識及び技能について復習を行い、練度の維持・向上が図られました。特に第4回の5日間訓練では、台風19号の影響で射撃検定が中止になる等、予定の訓練内容を実施できない事態が生じたものの、参加者は災害といった有事に備えての招集訓練の重要性を再確認しつつ、意欲的に各訓練を実施しました。



表彰式は2回の訓練を通し、永年勤続者表彰として防衛大臣表彰1名、陸幕長表彰1名、方面総監表彰2名、地本長表彰6名、上限年齢退職者に対する顕彰2名の表彰伝達を行い、功績を称えました。

新潟地本は、今後も出頭確認等、部隊に対する支援を的確に行い、予備自衛官の身上把握、自衛官・予備自衛官等の募集協力依頼等を実施するとともに、訓練環境の改善や訓練出頭率の向上を図っていきます。